



平成 28 年 4 月 19 日
九州地方整備局

【平成 28 年熊本地震対応】

『TEC-FORCE』を増員し土砂災害危険箇所の緊急点検を実施します

<目的>

○平成 28 年 4 月 17 日に実施した土砂災害専門家による調査結果を受け、砂防対応の『TEC-FORCE』を新たに 56 名増員し、「平成 28 年熊本地震」により震度 6 強を観測した地域を中心に土砂災害危険箇所の緊急点検を開始します。

1. TEC-FORCE（砂防班）

①調査対象市町村：震度 6 強以上を記録した 10 の市町村と、土砂崩壊箇所が多い 2 市町村を調査対象とする。

12 市町村：熊本市、菊池市、宇土市、宇城市、合志市、嘉島町、産山村、南阿蘇村、大津町、益城町（以上、震度 6 強）、西原村、阿蘇市（以上、震度 6 弱）

②班数：7 地方整備局（関東、中部、近畿、北陸、中国、四国、九州）
× 2 班 = 14 班、

○ 6 班 24 名（4 月 18 日到着）、

○ 8 班 32 名（4 月 19 日到着）

2. 本日（4/19）の予定

○九州技術事務所にて、調査箇所、調査方法の意思統一

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局

（土砂災害危険箇所点検に関すること）

河川部 河川計画課長 坂井 佑介

地域河川課長 鹿毛 英樹

（TEC-FORCE に関すること）

企画部 緊急災害対策調整官 永利 信太郎

電話：092-471-6331（代表）



「TEC-FORCE」(砂防班)へ被災現場の説明状況 H28.4.18(於:九州地方整備局)